

# 男性不妊に

# ショウキ T-1 !



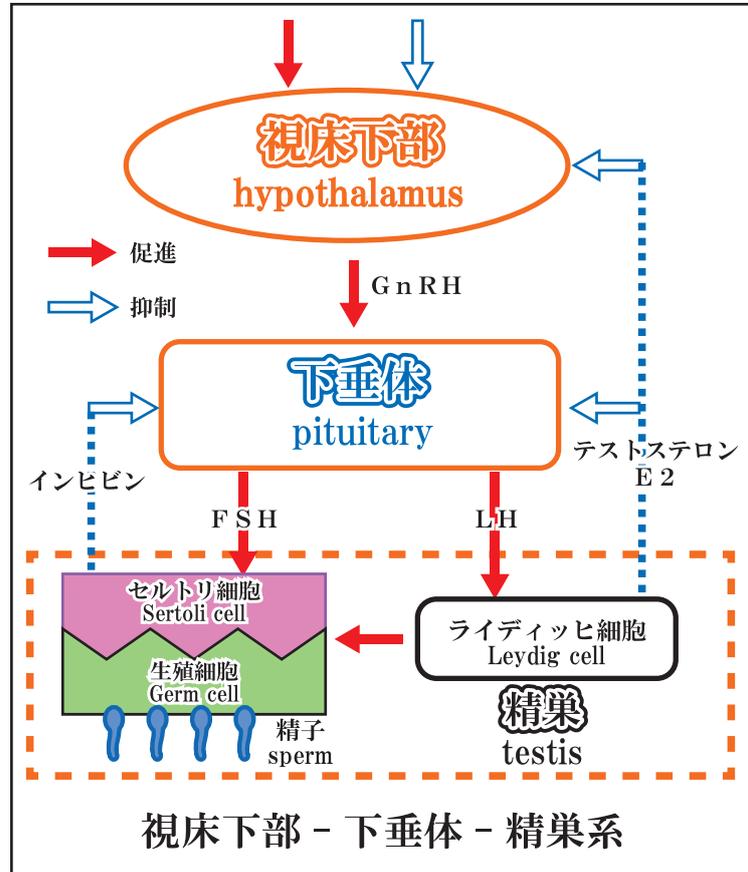
## 精子を作るための流れ

はじめに、視床下部が『精子を作れ』と下垂体に号令をかけます。この時に視床下部からGnRHという性腺刺激ホルモン放出ホルモンを出して下垂体を刺激します。

視床下部から命令を受けた下垂体のゴナドトロピン分泌細胞は、LH(黄体化ホルモン)とFSH(卵胞刺激ホルモン)というホルモンを分泌し精子の製造工場である精巣に働きかけをします。LHやFSHは女性だけでなく男性でも重要な役割を果たしています(ちなみにLHとFSHを総称してゴナドトロピンと言います)。LHは精巣内のライディッヒ細胞を刺激し男性ホルモンであるテストステロンを産生し、FSHは精子生産部門であるセルトリ細胞に作用して精子の産生を促進します。

精細管では精粗細胞が第一次精母細胞→前期精子細胞→精子の順で分化し、精子になります。ヒト精子の形成には少なくとも64日間かかり、この日数は通常一生変わらないとされています。

精液量	: 1.5ml 以上
pH	: 7.2 以上
精子濃度	: 1ml 中に 1,500 万個以上
総精子数	: 3,900 万個以上
精子運動率	: 32% 以上
精子正常形態率	: 4% 以上
精子生存率	: 58% 以上
白血球数	: 1ml 中に 100 万個以下 (WHO2010 基準)



## 「タンポポ T-1 エキス」は視床下部・脳下垂体に直接働きます (エビデンス 6P 参照)

**脳下垂体を直接活性化してホルモン分泌を促し、ホルモンのバランスを整えます。**

- ホルモン分泌を促しホルモンバランスを整えます
- 良い精子を作り男性不妊に効果が期待出来ます

## 「ショウキ T-1 で精子の運動率が正常に！」 福岡県 弘慈堂薬局様

ご夫婦ともに 36 歳。結婚 10 年目 第一子不妊で、以前は鹿児島にお住まいの頃、病院で不妊治療をされていたそうです。

ご主人の精子は、精液検査により精子運動率が 7.5% しかなかったそうです。(正常値は 50% 以上) たんぽぽ茶ショウキ T-1 を 1 日 1 包飲みだして、運動率の変化は以下の通りです。

1 ヶ月後→18%    2 ヶ月後→30%    3 ヶ月後→60% 以上 (正常値)

平成 22 年 2 月から飲みだして、5 月に人工授精で 1 回で成功しました！

現在妊娠 3 ヶ月目で順調です。たんぽぽ茶ショウキ T-1 を飲んで 3 ヶ月での妊娠症例です。

# 「あなたの精子を守る 10 か条＋8か条」

リプロダクションクリニック CEO 石川智基

- 1 禁煙
- 2 ブリーフよりもトランクス
- 3 飲酒は適量に
- 4 長風呂、長サウナは控える
- 5 自転車、バイクに乗りすぎない
- 6 放射線に要注意
- 7 育毛剤を飲まない
- 8 規則正しい生活
- 9 膝上でノート PC を使わない
- 10 禁欲しすぎない

# 「10 か条に追加して 8 か条」

リプロダクションクリニックスーパーバイザー 松林 秀彦

- 11 運転しすぎない
- 12 携帯電話は精巣から離す
- 13 昔ながらの食生活
- 14 太りすぎない
- 15 アンチエイジングを考慮
- 16 有機化合物に注意
- 17 環境ホルモンに注意
- 18 心理ストレスの軽減を

週刊東洋経済 2012 年 7 月 21 日号は、「みんな不妊に悩んでる」と題して 40 ページ以上を割いて不妊を特集しています。

この中で、男性不妊専門医である石川智基医師が「あなたの精子を守る 10 か条」を紹介しています